

週間感染症情報

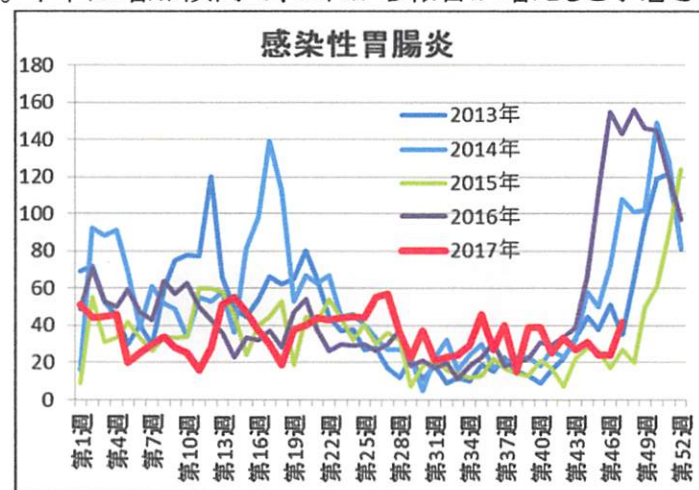
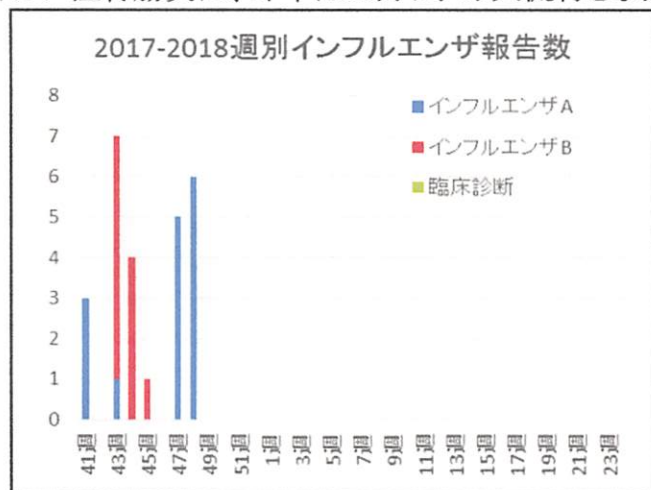
2017年47週 2017年11月20日より2017年11月26日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	1
ムンプス(おたふくかぜ)	2
百日咳	
溶連菌感染症	13
手足口病	13
ヘルパンギーナ	
伝染性紅斑	
感染性胃腸炎	42
ロタウイルス(再掲)	
便アデノウイルス(再掲)	
突発性発疹	5
伝染性膿痂疹(とびひ)	4
ヘルペス性口内炎	
アデノウイルス感染症	4
RSウイルス感染症	4
マイコプラズマ感染症	
インフルエンザ(臨床診断含む)	
インフルエンザA	5
インフルエンザB	5
A+B	

インフルエンザの報告が46週はありませんでしたが、47週末より増えてきました。47週は5例、48週は11月29日(水)までに6例ありました。いずれもインフルエンザAです。成人の感染源不明のインフルエンザAの報告が増えています。岡山市や倉敷市では学級閉鎖も出ています。例年、大人がウイルスを家庭に持ち帰り、家族内感染を起こし、その後小児の集団にウイルスが持ち込まれ、地域での大きな流行になっていきます。

47週末の阿曾地区の感染例では、週末ということもあり家族内感染で終わったようです。11月29に、日市内保育園児のインフルエンザAの報告がありました。クラスの集団感染にならないければいいのですが・・・。

インフルエンザワクチンの有効性については色々といわれていますが、ある程度の有効性はあります。しかし現在、インフルエンザワクチンの入荷が遅れており、接種ができない状態が続いています。12月半ばを過ぎるとワクチンの供給も増加して、接種ができるようになると思います。12月中旬より2月にかけてが、インフルエンザの流行シーズンです。体調不良時は無理せず休んでください。手洗い、マスクの着用、不必要な外出を控えるなど予防対策もしっかりして下さい。ウイルス性胃腸炎は、去年は11月に入り大流行となりました。今年は増加傾向で、これから報告が増える予想されます。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)